

正覚寺だより

スジャータ

74

令和5年(2023)
7月1日発行

スジャータとは、6年間の苦行に疲れたお釈迦様に牛乳で作ったお粥を供養したインドの女性の名前である

短期集中 仏教講座

ご じゅう そう でん 五重相伝

令和5年11月3日(祝・金)より3日間

■ お盆のご案内

■ 再開と再会



Aさんから届いたお便り

[住職のつぶやき]

自分史

— 悔い改める —





[住職のつぶやき]

自分史

— 悔い改める —



住職／山縣 正紀

(1)

新聞の川柳投稿欄に、
「自分史に 書けないことが 一つある」
という句があった。

自分史とは、文字通り自分の歴史、
この世に生を受けてから今日まで、生
きてきたその記録である。

今までの起伏ある人生を、文字にさ
らして恥じることは何もない。だけど、
「ただ、あのことだけは書けない」
「胸に秘めていることが一つだけある」
という意味である。

この句に接して、
「たった一つだけなのか！」
「清く正しい希有^{けう}な人！」
と感心したのである。

でもどうだろうか？ 私たちには、伏
せておきたいことが幾つもあるのではな
いか。大方の人は一つどころかむしろ、
「自分史に 書くに書けない ことばかり」
かもしれない（笑）

(2)

我々浄土宗のお勤めの中に、
「懺悔偈（さんげげ）」という偈文^{げもん}が
あって毎日^と称えている。

それを要約すると次のようになる。

限りない欲と怒り、そして愚かさから
身体と言葉と心の中で
多くの過ちを犯してきました。
その一切を、すべて懺悔^{さんげ}します。

「さんげ」と読むけれど「ざんげ」と
同じ意味で、過去に犯した罪を仏さま
に告白して許しを請うことである。

「私の口の中には、よく切れる刃^{やいば}がある」
何気ない言葉が、相手を大きく傷つけ
たこともあるだろう。

そして実際にはしなかったかもしれ
ないが、心の中で犯したことまで罪だ、
という厳しい偈文である。

(3)

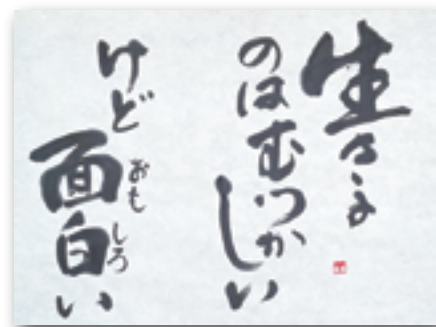
この作者が、自分史に書けない唯一
のこととは何なのか？ 知る由^{よし}もない。

もしかしたら、人には言えない程の
幸運、自分だけの幸せだったのかも知
れない。例えば宝くじが当たった!!
とか。

しかし、この句から受ける印象は少
し違う。こうして川柳として発表した
ことが、作者にとっては大いなる懺悔
ではないのだろうか。胸のうちが少し
軽くしなったかも知れない。

折々に、自分自身を振り返り仏さまに許しを請うていこう。そんな時に称えるお念仏、ナムアマダブツのナムは、「ごめんなさい」という意味である。

生きるのはむづかしい、けど面白い。今日からもまた、悔い改めながら前向きに進んで行こう。



表紙の写真

“便利を捨てて 貧幸にもどろうか”

- 門前の掲示板に毎月、新しい言葉を墨で書いて貼っています。これは昭和50年（1975年）から始めたことで、数えてみると48年間も続いていることになります。
- 大きな決意を持って始めたことではありません。ただ月々書いていたら50年近くの時が流れていただけです。
- その間、掲示していなかった日は一日もないので、自分がして来たことながら、よく続いたものだと感心しています。
- 色々な反響があって、それは私の励みになります。阿賀在住のAさんからの感想の手紙を表紙に紹介させて頂きました。
- Aさんからのご便りは、いつもそれ自体がアートな作品なのですが、その文面の一部を下のように活字にさせて頂きました。

正覚寺さま

弥生十八日

生きております

三ヶ月たちましたがあくても
 原点にもどれよの天の思召し!!
 からスマホが見つかりません、きっと
 十二月
 去年の
 ます
 思い
 そう
 ほんに
 なる
 ほど

便利を
 捨てて
 貧幸に
 もどろうか

世の中便利になりすぎて、困ったことが増えて来た。そう思いませんか？

お盆のご案内

どうぞ
お参り下さい

ライブ配信も行います



同封の回向用紙に大切な方の戒名、又は俗名、或いは〇〇家先祖代々などと記入してお申し込み下さい。

お盆をむかえる

ぼん たなぎょう ほう よう

盆棚経法要

7月 15日(土)

朝 9 時より

■ 受付は、朝 8 時半から 11 時まで

御霊を送る

ぼん せ が き え

盆施餓鬼会

8月 15日(火)

朝 9 時より

■ 受付は、朝 8 時半から 11 時まで

当日お参りの方へ…

○回向用紙を受け付けた順番にご回向いたします。

駐車場は…

- 常設の駐車場と小学校の正門から入って校舎の前庭です。
- グラウンドは利用できませんのでご注意ください。
- また満車の場合は、恐れ入りますが近くのコインパーキング等をご利用下さい。

ご自宅でお参りの方へ…

- 前日まで受け付けます。
- ご持参、郵送、又は FAX (0823-22-9922) でお送り下さい。
- 当日お参りの方々の後、施主名の 50 音順にご回向いたします。



— 棚経回向之證 —

“初盆”のお参りを希望される方は

7月 10日(月) までにご連絡下さい

- 日時を決めて正覚寺で、又はご自宅へお参りいたします。
- 棚経法要 (7/15)、施餓鬼会 (8/15) には、回向用紙の初盆に○印をつけてお参り下さい。

オンライン法要 へのお参りの仕方 YouTube へのアクセス方法

YouTube で **呉市正覚寺** と検索して下さい。
又は、右の QR コードをスキャンして下さい。



【動画配信チャンネル】

柵経回向之證 と 団扇^{うちわ}

- 柵経法要（7/15）にお参りの方には、「柵経回向之證」をお渡しいたします。仏壇へ祀ってお盆を迎えて下さい。
- 施餓鬼会（8/15）にお参りの方には、住職の描いた団扇を進呈いたします。



「再開」と「再会」

写経の会

土曜塾

入門ヨガ

- 長いトンネルを抜けて、少し明るさが見えてきました。
- 正覚寺では年間の各法要、写経の会、土曜塾、入門ヨガなど各種の行事をすでに再開しています。
- どうか皆さまも、以前のようにお越し下さい。
- 懐かしいお顔に会えると思います。
- この世での再会、西方極楽浄土での再会、会えるというのは嬉しいものですね。
- 皆さまとお目にかかれることを楽しみにしております。

感謝録

誠に有難うございます。境内整備の積立にさせていただきます。

現住職として7回目、
そして最後の

ご じゅう そう でん
五重相伝

5年に一度の「短期集中 仏教講座」
戒名を授与いたします



令和5年11月3日(祝・金) 4日(土) 5日(日)

- ◆ 場 所 / 正覚寺
- ◆ 時 間 / 8:00~17:30
※3日目は 15:00 頃まで
- ◆ 参加費 / 初めての方・・・11万円
再伝の方・・・10万円
(数珠、袈裟、浄衣、お経本、経本入れ、記念写真、
昼食、などが含まれます)
- ◆ 申込み / 参加者は 9月30日まで
贈五重は 10月25日まで
- ◇ その他 / すでに詳しい案内状をお送りしていますが、詳細は
どうぞお問い合わせ下さい。

今回は
3日間の
開催です!!

- まだ若いから。仕事やめたら。
もう少しヒマができたら。5年後には参加します。
- よく聞く言葉なのですが、
- 日本人の健康寿命は男性が約72歳、女性は約75歳だそうです。

若い時には金がない
働き盛りはヒマがない
両方あるころ元気(命)がない

- 若くてお元気なうちに参加されることを、お勧めします。
- どうぞ時間を創って、仏法に触れてみて下さい。
- 時は今です。

首都圏在住の方々のための

東京法要

港区芝公園 大本山 増上寺 にて

日時：9月3日（日）午後2時から



— 増上寺山門 —

- ◎ 東京近郊にお住まいの方々には、改めてご案内いたします。
- ◎ ご兄弟や子供さんが関東にお住まいの方、関東以外からでもお参りしてみようと思われる方、ご希望の方には案内状をお送りします。
- ◎ どうぞご連絡下さい。

境内の墓地 と 永代供養合同墓 について



— 永代供養合同墓 —



— 「墓じまい」のおつとめ 1月10日 —

- 17基あったお墓のうち7基が、今年1月末に屋内墓所^{ぼしよ}「還浄殿」^{げんじょうでん}の永代供養合同墓へ移られました。
- 呉から転出され遠隔地にお住まいの方、また将来後継者の無くなりそうな家のお墓です。
- 永代供養合同墓に納骨された方々のご回向は、正覚寺が未永く続けてまいります。
- 市営墓地や民間霊園で「墓じまい」された遺骨も、受け入れております。
- また別に各家ごとの、従来のお墓に替わる納骨壇もあります。
- 従いまして、この度空いた墓地へ新しい墓の^{こんりゅう}建立は致しておりません。
- どうぞご了承下さい。



— お墓に替わる納骨壇 —

大掃除

ご協力ありがとうございました

6月3日（土）9:00 から約1時間行われ11名の方々が参加して下さいました。ここでも再会があり掃除の後、軽食をとりながら話が弾みました。午後からはヨガのレッスンもあり、爽やかな一日を過ごすことができました。



秋の法要のご案内

とう きょう ほう よう 東京法要

9月3日(日) ■ 昼2時から

会場：港区芝公園 大本山 増上寺



あき ひ がん え 秋彼岸会

9月23日(土) ■ 朝10時から

千葉県 浄蓮寺 住職
講師：郡嶋泰威師

えい たい きょう く よう 永代経供養

10月・11月・12月の
毎月の法要にて行います。

毎月の法要

- 写経の会：毎月 第1土曜日 ■ 朝10時から
- 土曜塾：毎月 第3土曜日 ■ 朝10時から
- 入門ヨガ：毎月第1・3土曜日 ■ 昼13時30分から

檀家会費

1口 / 3,000円
受付 / 11月末まで

よろしくお願い申し上げます。

- 今年度すでに納めて頂いている方々には、早々に有り難うございました。
- 毎年、元旦発行のスジャータに会計報告の通り、正覚寺を護持してゆくための経費の一部に使わせて頂いております。
- 同封しているお盆のご回向と一緒に郵送、郵便振替、又はご持参頂ければ有り難いです。

郵便振替・口座番号 01300-5-13754
・口座名 浄土宗 正覚寺

振替用紙は郵便局にあるものをご利用下さい。

あとながき

- すぐ近くの児童公園には、毎年サクランボが鈴なりに実る桜の木があります。
- とても甘くて美味しいので、子供や大人、鳥たちも喜んで食べます。
- 季節の移ろいはいつも新鮮です。
- 自分をはぐくんでくれたご先祖への感謝、大切な方のご回向のために、どうぞお参り下さい。
- 転居された時には、新しい住所などをご連絡下さい。
- 正覚寺からの郵便物が必要のない方は、ご遠慮なくお知らせ下さい。



発行所 / 〒737-0033 呉市寺本町2-1 浄土宗 正覚寺
でんわ / 0823-21-6086 Eメール / shoukaku@orange.ocn.ne.jp
FAX / 0823-22-9922 郵便振替 / 01300-5-13754